

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 12 月 17 日 (2020.12.17)

【公開番号】特開 2016-133303 (P2016-133303A)

【公開日】平成 28 年 7 月 25 日 (2016.7.25)

【年通号数】公開・登録公報 2016-044

【出願番号】特願 2016-6370 (P2016-6370)

【国際特許分類】

F 2 4 F 11/54 (2018.01)

F 2 4 F 11/62 (2018.01)

F 2 4 F 7/06 (2006.01)

F 2 4 F 11/57 (2018.01)

F 2 4 F 11/58 (2018.01)

F 2 4 F 3/044 (2006.01)

F 2 4 F 120/00 (2018.01)

【F I】

F 2 4 F 11/02 1 0 3 D

F 2 4 F 7/06 C

F 2 4 F 11/02 1 0 3 C

F 2 4 F 11/02 S

F 2 4 F 3/044

【誤訳訂正書】

【提出日】令和 2 年 11 月 4 日 (2020.11.4)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

汚染物質にさらされる操作のためのクリーンルームにおける少なくとも 1 つの室内環境条件を制御する装置であって、

少なくとも 1 つのプロセッサと、

プログラム命令を記憶している少なくとも 1 つのメモリーと、を有し、

前記プログラム命令は、前記少なくとも 1 つのプロセッサによって実行される場合、

前記操作中に、前記ルームの内部にいる人の人数の第 1 のデータを受信し、

前記操作の前に、前記操作中に前記人によって着られる衣服の、放出された粒子の絶縁に関連する既知の特性を含む、前記衣類の既知の品質の第 2 のデータを受信し、

前記第 1 のデータおよび前記第 2 のデータに基づいて、前記室内環境条件の清浄度レベルを制御するように構成された、前記ルームにおける少なくとも 1 つの h v a c 装置に対し、信号を送信することを、

前記装置に実行させる、装置。

【請求項 2】

前記清浄度レベルは、前記ルームの換気の量に、部分的に基づいて制御される、あるいは、

前記換気は、ルームに入ってくる空気量の量に、部分的に基づいて制御される、あるいは、

前記清浄度レベルは、前記ルームから出ていく空気量の量に、部分的に基づいて制御され

る、あるいは、

前記ルームに導入される前記空気は、前記ルームに導入される前よりも衛生的にされる、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記プログラム命令は、

操作の第 3 のデータを受信し、

前記第 1 のデータ、前記第 2 のデータおよび前記第 3 のデータに基づいて、前記室内環境条件を制御するように構成された、前記ルームにおける少なくとも 1 つの h v a c 装置に対し、信号を送信することを、

前記装置にさらに実行させる、請求項 1 または 2 に記載の装置。

【請求項 4】

前記第 1 のデータは、前記ルームの内部にいる人の人数を検出している計算機システムから受信される、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 5】

前記第 1 のデータは、人間の介入なしで自動的に受信され、あるいは、

前記第 1 のデータあるいは前記第 2 のデータは、前記装置に手動で入力される、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 6】

前記ルームの内部における放出を増加させる活動に関する情報の受信は、前記装置に信号をさらに送信させることを引き起こし、あるいは、

前記少なくとも 1 つのメモリーが記憶しているプログラム命令は、前記少なくとも 1 つのプロセッサにより実行されて、

前記ルームのドアが開放されていることを示している第 4 のデータを受信し、そして、

前記清浄度レベルを制御するように構成された前記少なくとも 1 つの h v a c 装置のパフォーマンスを一時的に増加させるため、前記第 4 のデータに基づいて、前記少なくとも 1 つの h v a c 装置に対し、信号を送信することを、

前記装置にさせる、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 7】

前記ルームは、手術室を有し、

前記手術室は、汚染物質の対象となるエリアが設けられる手術面を有し、

前記プログラム命令は、

前汚染物質の対象となる前記エリアの原因となる操作のデータを受信し、

前記操作のデータに基づいて、前記室内環境条件を制御するように構成された、前記手術室における少なくとも 1 つの h v a c 装置に対し、信号を送信することを、

前記装置にさらに実行させる、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 8】

汚染物質の対象となるエリアは、創傷エリアを有し、前記操作は、前記創傷エリアを生じさせる、請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 9】

前記装置は、前記ルームの管理システムにリンクされ、そして、前記第 1 のデータは、前記管理システムから受信され、あるいは、

前記装置は、前記ルームの不動産システムにリンクされ、そして、前記第 1 のデータは、前記不動産システムから受信され、あるいは、

前記装置は、前記ルームの患者管理システムにリンクされ、そして、前記第 1 のデータは、前記患者管理システムから受信される、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 10】

前記操作のデータは、患者管理システムのワークリストから受信され、あるいは、

前記操作のデータは、前記ルームの内部で実行される操作のタイプを有し、あるいは、

前記第 1 のデータは、前記操作のスケジュールを有する操作のデータを、さらに有し、あるいは、

前記操作のデータは、操作の緊急度レベルを有する、請求項１～９のいずれか１項に記載の装置。

【請求項１１】

前記ｈｖａｃ装置の少なくとも１つは、暖房装置、換気装置あるいは空気調和装置を有する、請求項１～１０のいずれか１項に記載の装置。

【請求項１２】

前記第１のデータは、前記ルームの室内環境条件のデータをさらに有する、請求項１～１１のいずれか１項に記載の装置。

【請求項１３】

汚染物質にさらされる操作のためのクリーンルームにおける少なくとも１つの室内環境条件を制御する方法であって、

前記操作中に、前記ルームの内部にいる人の人数の第１のデータを受信すること、

前記操作の前に、前記操作中に前記人によって着られる衣服の、放出された粒子の絶縁に関連する既知の特性を含む、前記衣類の既知の品質の第２のデータを受信すること、

前記第１のデータおよび前記第２のデータに基づき、前記室内環境条件の清浄度レベルを制御するように構成された、前記ルームにおける少なくとも１つのｈｖａｃ装置に対し、信号を送信すること、を有する、方法。

【請求項１４】

コンピュータに、請求項１３の方法のステップを実行させるように構成されたプログラム可能な手段を有するコンピュータプログラム。

【誤訳訂正２】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】００１２

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【００１２】

一実施例によれば、装置３００は、ルーム１０の内部にいる人の衣類のデータを受信する。ルーム１０の内部にいる人の衣類のタイプあるいは品質が、装置３００に入力される。これは、彼らがルーム１０の内部にいるときに着用している保護衣あるいは特殊な衣類に関連させることが可能である。特殊な衣類のタイプあるいは品質および特性は、知られており、装置３００に与えることが可能である。例えば、データは、衣類から放出された粒子、上記衣類の絶縁、その他と、関連させることが可能である。

【誤訳訂正３】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】００３７

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【００３７】

手術室の室内環境条件に影響を及ぼしている人数に加えて、スタッフの衣類も、室内環境条件に影響を及ぼすことが可能である。例えば、手術室のスタッフは、一定のタイプの保護衣を有することが可能である。例えば、分離された粒子の量、絶縁である。